



2 0 2 3 年 3 月 1 7 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

UAゼンセン、運輸労連と政策課題について意見交換！

J R 連 合 は、U A ゼ ン セ ン 及 び 運 輸 労 連 と 政 策 課 題 に 関 す る 意 見 交 換 を 実 施 し た。
昨 年 発 信 し た 「 次 なる 30 年 の 強 く し な や か な J R 産 業 を 創 る 5 提 言 」 が 掲 げ る よ う
に 「 働 く 仲 間 や 会 社、行 政、政 治 な ど あ ら ゆ る 関 係 者 と と も に、社 会 に 貢 献 し 続 け る 強
く し な や か な J R 産 業 を 創 る 」 べ く、J R 連 合 の 政 策 課 題 へ の 理 解 を 求 め る と と も に、
各 産 業 に お け る 課 題 や 要 望 に つ い て 意 見 交 換 を 行 い、相 互 の 連 携 強 化 を 図 っ た。

■公共交通を軸としたまちづくりの重要性を共有！

2 月 15 日、U A ゼ ン セ ン 政 策 政 治 局 の 小 笠 原 呂 和 部 長、関 口 太 一 局 員 と 意 見 交 換 を 行 っ た。U A ゼ ン セ ン は 製 造、流 通、総 合 サ ー ビ ス 等 の 多 種 多 様 な 産 業 で 働 く 仲 間 で 構 成 さ れ て お り、生 活 の 基 盤 と な る 「 ま ち づ く り 」 を 活 動 の 主 要 テ ー マ の 一 つ に 掲 げ 取 り 組 ん で い る。



J R 連 合 か ら は 政 所 大 祐 事 務 局 長、相 良 夏 樹 組 織 ・ 政 治 局 長、鎗 光 俊 勝 労 働 政 策 局 長、森 安 祐 貴 産 業 政 策 局 長 が 出 席 し、地 域 公 共 交 通 に 関 す る 政 策 提 言 を 紹 介 す る と と も に、「 駅 の 近 く に 商 業 施 設 を 配 置 し 販 売 い 創 出 に つ な が っ た 事 例 は 多 数 あ る。地 域 の 関 係 者 が ま ち づ く り と 公 共 交 通 を セ ャ ッ ト で 捉 え、都 市 機 能 の 一 つ と し て 公 共 交 通 を 軸 と し た ま ち づ く り を 行 う こ と が 重 要 」 と 説 明 し た。ま た、両 組 織 が 関 係 す る 地 方 議 員 の 連 携 に よ っ て、地 域 に お い て 連 携 ・ 協 働 す る 足 が かり に し て い く こ と を 共 有 し た。

■鉄道貨物輸送が中長距離の輸送を担うため解決すべき課題は？



3 月 14 日、運 輸 労 連 の 福 本 明 彦 中 央 書 記 次 長、大 原 猛 中 央 書 記 次 長、伊 加 和 産 業 政 策 部 副 部 長 と 意 見 交 換 を 実 施 し た。物 流 業 界 は 改 善 基 準 告 示 改 正 に 伴 い ト ラ ッ ク ド ラ イ バ ー が 不 足 す る 「 2024 年 問 題 」 が 喫 緊 の 課 題 で あ り、大 量 輸 送 を 担 う 鉄 道 貨 物 輸 送 の 活 用 が 解 決 策 の 一 つ に な り 得 る も の の、列 車 ダ イ ヤ の 制 約 や リ ー ド タ イ ム の 確 保 等 の 課 題 が あ る と の 説 明 が あ っ た。

J R 連 合 か ら は 政 所 事 務 局 長、相 良 組 織 ・ 政 治 局 長、森 安 産 業 政 策 局 長 が 出 席 し、北 海 道 に お け る 「 単 独 維 持 困 難 線 区 」 や 北 海 道 新 幹 線 の 並 行 在 来 線 に ま つ わ る 課 題 に 触 れ つ つ、「 中 長 距 離 の 輸 送 を 担 う 鉄 道 貨 物 輸 送 が 役 割 を 発 揮 す る こ と が 肝 要。J R 貨 物 の 経 営 課 題 に 止 ま ら ず、国 の 物 流 政 策 の 課 題 と し て、解 決 に 向 け 行 政 や 政 治 に 働 き かけ を 行 っ て い る 」 と 説 明。今 後 も 情 報 交 換 を 行 い 連 携 す る こ と を 確 認 し た。

J R 連 合 は、開 会 中 の 通 常 国 会 に お け る 「 地 域 公 共 交 通 活 性 化 再 生 法 」 改 正 法 案 の 審 議 や、2024 年 問 題 を は じ め と す る 物 流 の 課 題 等 に 対 し、あ ら ゆ る 関 係 者 と 連 携 ・ 協 働 し な が ら 取 り 組 ん で い く。